



緊急事態宣言が解除され、やっと部活動を再開することができました。3年生とともに吹奏楽まつりの準備を進めている吹奏楽部や作品作りに励んでいる家庭科部、科学技術部、美術部。自己研鑽を積んでいる放送部。また、10月17日(日)・24日(日)には安芸郡・江田島市中学校新人大会が行われます。運動部は、この大会に向けて新チームで活動を始めました。次は、新部長や1・2年生代表の意気込みです。

バレー部 (部長 江草さん)

バレーボールは繋ぎのスポーツです。個人のプレーだけでは成り立ちません。チームとしての力や協力が必要です。私たちのチームにはその力が確実にあると思います。その武器を生かして新人大会を頑張ります。

男子バスケットボール部 (部長 角君)

私たちは昨年、1位まで勝ち上がることができませんでした。しかし、それは保護者やコーチ、先輩方の期待に応えられるように「頑張るぞ」というバネになりました。次の新人大会では優勝を勝ち取りたいです。

卓球部 (部長 小林君)

個人戦 めざせトップ8!!

団体戦 めざせトップ3!!

これを実現するために、毎日の部活動でサーブやラリーなどの練習を頑張っています。

男子ソフトテニス部 (部長 久保田君)

新人大会、みんなでベスト8に入って、呉賀茂大会へ行く。新人戦以外の大きな大会に向けても部員全員で協力し、今まで以上に声を出して大会に臨みたい。

柔道部 (部長 重松君)

僕たち柔道部は、新人戦優勝を目指して頑張りたいです。部員が3人になりましたが、協力して日々の練習を続けたいです。気合を入れて取り組みます。

ソフトボール部 (部長 川野さん)

団結力を大切に、日ごろの練習からメリハリを付けて試合で1点でも多く獲れるようにみんなで頑張っています。

剣道部 (部長 船本君)

元気にコロナに負けず、県大会出場を目指す。

「交剣知愛」の精神を大切に、毎日の練習に励みます。

やってやるぞ〜、さらなる挑戦!!

陸上部 (代表 常田君)

僕たち陸上部は、日々の練習を積み上げ、頑張ってきました。だから大会では、自分の実力を全力で出し切れるよう、これからも練習に励んでいきます。そして、自分の記録を超えていきます。

女子バスケットボール部 (部長 河原さん)

私たちは大きな目標として、呉・賀茂ベスト8を目指しています。この目標を達成するために、新人戦では一人一人が全力で戦い、コートの中でも外でも精一杯声を出して頑張ります。

サッカー部 (部長 北・君)

僕たちサッカー部は、新人戦優勝を目標に日々練習していました。緊急事態宣言で部活動ができなくなったときは苦しい思いをしました。再開してからは、いつも以上に気合を入れて頑張りたいです。

女子ソフトテニス部 (部長 沖さん・梅岡さん)

私たちソフトテニス部は、先輩方が受け継いできた伝統を守るために、一人一人が自分の行動に責任をもっていきたいと思います。新人戦大会では「闘志」を胸に最後まであきらめず今出せる力を発揮できるように、頑張りたいです。

野球部 (部長 土井君)

いよいよ新チームがスタートしました。コロナウィルスの影響で1か月もの間部活動ができませんでしたが、チームが一つになって先輩たちの思いも胸に、「安芸郡優勝!!」を果たします。

水泳部 (代表 安井さん)

日々の練習を全力で取り組み、自己新記録がでるように頑張ります。アドバイスをしあって頑張ります。

日	曜	10月校内行事
1	金	中間試験 睡眠学習(1学年 6h)
5	火	スマホ教室(6h)諸費給食費口座振替(1回目)
6	水	3年レクリエーション 姿勢検診
8	金	がん教育(3学年 6h)・英検
11	月	教育実習開始(29日まで)
12	火	生徒委員会打ち合わせ
13	水	生徒委員会
14	木	全校朝会 歯科検診(1学年)
15	金	諸費給食費口座振替(2回目)
17	日	第53回 安芸郡・江田島市中学校新人大会 第75回 安芸郡・江田島市中学校駅伝大会
19	火	安全点検
24	日	第53回 安芸郡・江田島市中学校新人大会
25	月	耳鼻科健診(全)
30	土	文化祭
31	日	ふれあいコンサート

(9月30日現在)

※10月30日の文化祭は内容を工夫して行う予定です。詳細は後日連絡いたします。

※10月の完全下校は17:30です。

※諸費引き落とし2回目は、1回目の未納になった口座のみ対象です。

※予定は変更の可能性があります。変更はその都度お伝えします。



安心・安全な学校生活のために

Before after



なんとということでしょう!!
塗装が剥がれ落ちていたバスケットゴールの足場は鮮やかな青に塗り直され、ぐらついていた部分は溶接してもらいました。おかげで、安心して思う存分バスケットができます。



また、重く危険だった南門は、軽く丈夫なアルミ製の門に全面リニューアル。ワクワクする1日の始まりを思わせるような門になりました。



〇〇 〇〇のは 二年生 美術作品 〇〇〇
本物?と二度見をしてしまいました。実物を再現することで、色彩・字体の特徴を捉えることができるだけでなく、製作者の思いに気付くなど新しい発見ができます。

織田幹雄記スクエア内の展示品



その後、一九三二(昭和六)年二十六歳の時、第一回一般対学生対抗競技に出場し、三段跳びで15m58cmを跳び、生涯唯一の世界新記録を達成した。

そして、一九二八(昭和三)年八月二日二十三歳の時、第九回オリンピック・アムステルダム大会に出場し、三段跳びで15m21cmを跳んで優勝し、日本人で初めて金メダルを獲得した。

そして、一九二八(昭和三)年八月二日二十三歳の時、

第十三(一九二四)年十九歳の時、第八回オリンピック・パリ大会に出場し、三段跳びで14m21cmの日本記録を樹立し、第六位に入賞した。このオリンピックでは、海外の選手と共に練習し、練習方法やフォームを学んだ。

あった。

陸上競技を始めて僅か三年半のこと、一九二四(大正十三年)年十九歳の時、第八回オリンピック・パリ大会に出場し、三段跳びで14m21cmの日本記録を樹立し、第六位に入賞した。このオリンピックでは、海外の選手と共に練習し、練習方法やフォームを学んだ。

ニオリンピック出場

「世界人と成るべし」日本人初の金メダリスト織田幹雄の足跡

校長コラム 連載第二回